



奈良県感染症情報

平成 31 年 第 10 週(3 月 4 日～ 3 月 10 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 2 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点あたり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点あたり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.29	(6.50)	→	→	→	↑↑
2	インフルエンザ	2.76	(4.56)	↓	↓	↓	↓
3	A 群溶連菌咽頭炎	2.41	(1.47)	↗	↗	↗	↓
4	RS ウイルス感染症	0.91	(1.15)	↑	→	↑	→
5	咽頭結膜熱	0.56	(0.56)	→	→	→	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数は第9週より減少していますが、定点あたり報告数が1.0を下回るまでは注意が必要です。引き続き、うがい・手洗いや咳エチケットなど予防対策に努めてください。

A 群溶連菌咽頭炎は報告数が増加しており、特に中和保健所管内西部地域では定点あたり報告数が7.67と高い値になっています。治療には抗生物質が有効ですので、突然の発熱・咽頭痛があった時は早めに医療機関を受診しましょう。

感染性胃腸炎の報告数は横ばいですが、報告数が多い状態が続いています。春先にはロタウイルスによる感染性胃腸炎が増加します。子どもから親へ感染することもあるため、おむつの交換後は必ず流水と石けんによる手洗いを行いましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

この2週間でインフルエンザは激減し、そろそろ終息を迎えそうです。現在目立った感染症は無く、感染性胃腸炎も僅かです。伝染性紅斑や手足口病等があります。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザは散発、まだ終焉ではない。
 寒暖の差がまだ大きい状況の中、乳幼児を主に数例見られた。
 A 型 2 度罹患も数例あった。B 型はまだ見られない。
 マイコプラズマ様レ線像を示した8歳女児があった。軽症。
 喘鳴の乳児でhMPV 感染が数例あり、地域で流行中との保護者の言あり。
 感染性腸炎が持続してみられる。ノロ陽性例もあった。ロタはなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの発生は散発的になった。胃腸炎は急増している。
 ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等、各種胃腸炎がみられる。ロタウイルスワクチン接種幼児で胃腸炎関連いれん群発例もいた。



◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

平成 31 年 第 10 週 3 月 4 日 ~ 10 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55 (2.76)	14 (2.64)	14 (2.93)	11 (1.64)	10 (4.80)	2 (1.00)	4 (1.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	31 (0.91)	4 (0.44)	1 (0.11)	10 (1.43)	16 (2.67)			
咽頭結膜熱	19 (0.56)	6 (0.67)	2 (0.22)	2 (0.29)	7 (1.17)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	82 (2.41)	12 (1.33)	13 (1.44)	10 (1.43)	46 (7.67)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	214 (6.29)	32 (3.56)	53 (5.89)	43 (6.14)	67 (11.17)	8 (8.00)	11 (5.50)	
水痘	12 (0.35)	9 (1.00)	3 (0.33)					
手足口病	9 (0.26)	6 (0.67)	2 (0.22)	1 (0.14)				
伝染性紅斑	3 (0.09)	2 (0.22)			1 (0.17)			
突発性発しん	7 (0.21)		1 (0.11)	2 (0.29)	4 (0.67)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	2 (0.22)						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)	2 (0.67)	2 (0.67)	1 (0.50)	1 (0.50)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1 類感染症	
2 類感染症	結核5件(郡山1、中和4)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症3件(郡山3)
4 類感染症	
5 類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) クロイツフェルト・ヤコブ病1件(郡山1) 梅毒3件(奈良市1、郡山1、中和1)

◆ 第 10 週のトピックス ◆

◆ IDWR 2019年7号<注目すべき感染症>麻しん 2019年第1~7週
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/id/656-disease-based/ma/measles/idsw/idwr-topic/8650-idwrc-1907.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

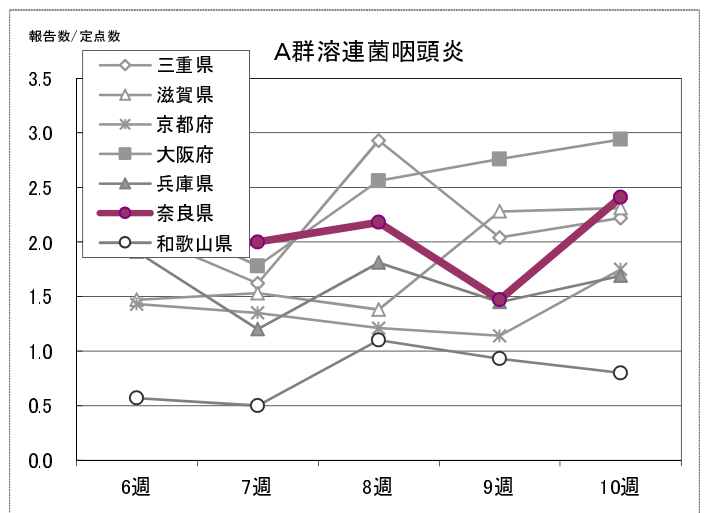
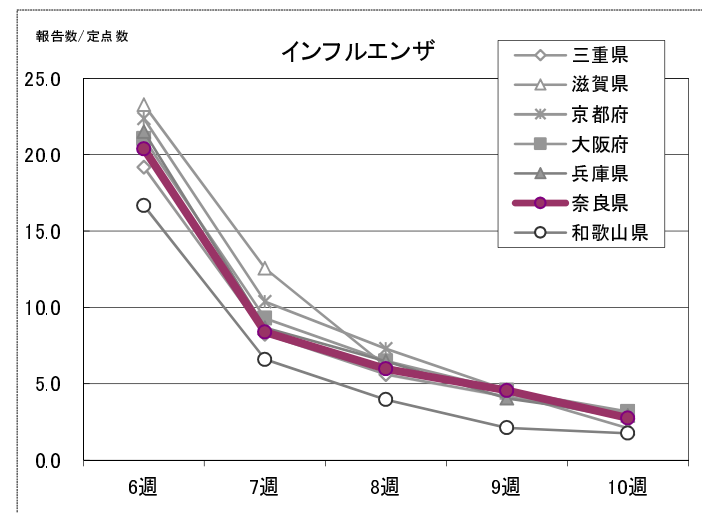
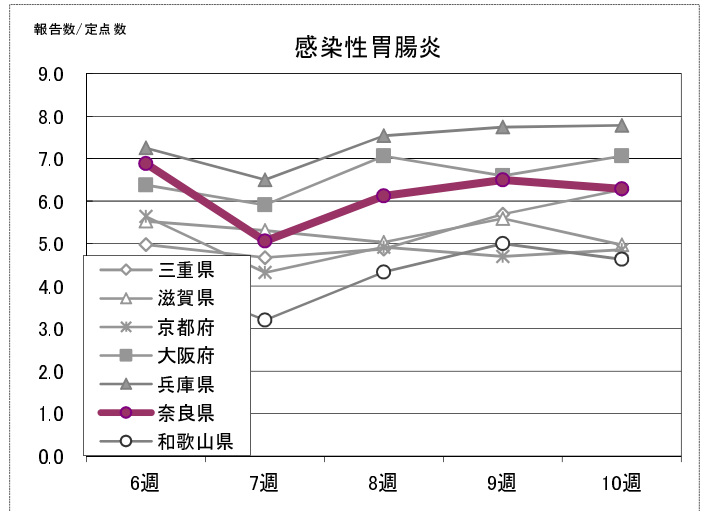
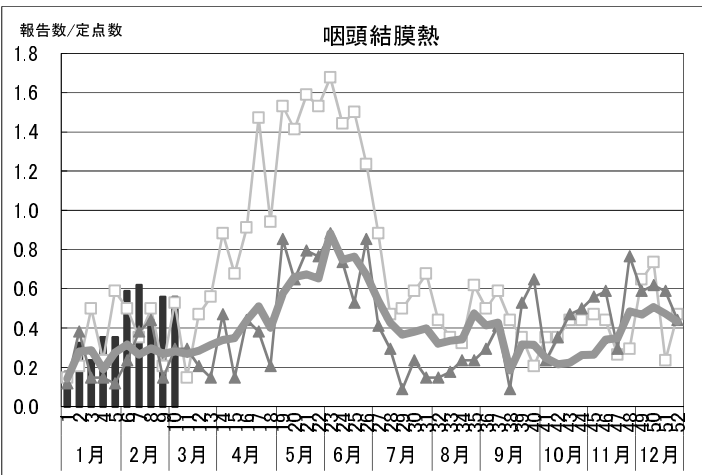
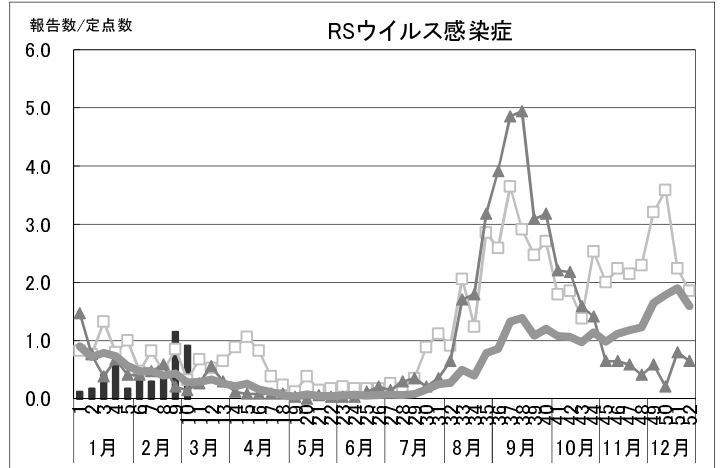
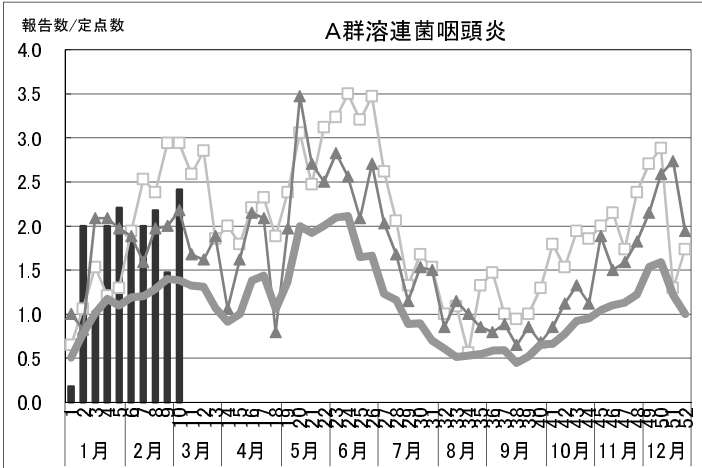
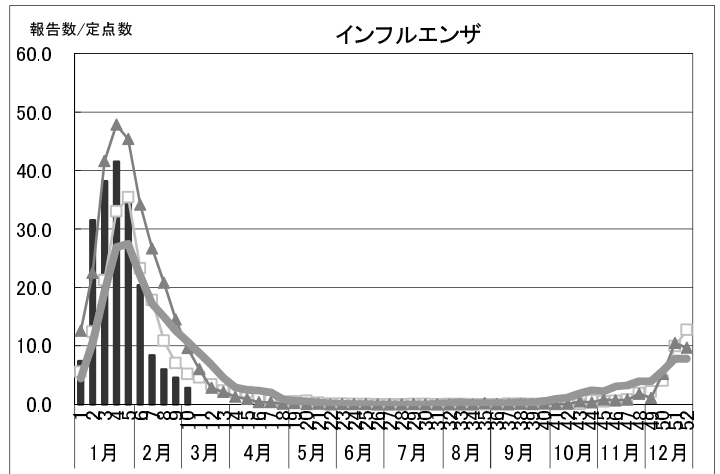
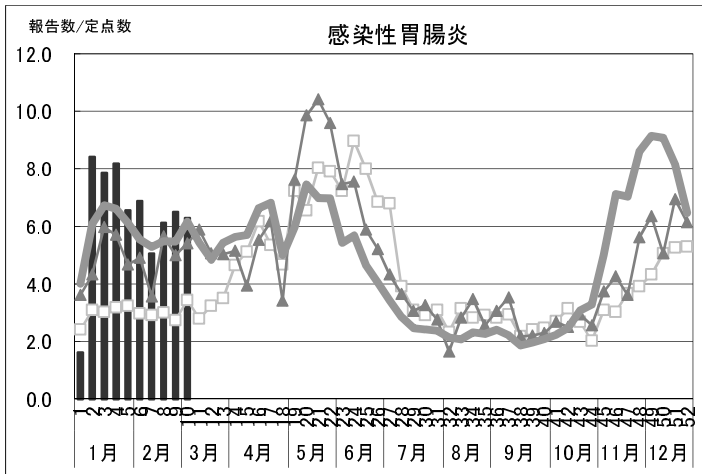
上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			2	1	3	7		2	7	1	6	11	4	3	3	2	3	3	2		60	5318	
	女	1	2	5	4	3	5	8	5	3	1	7	10	1	5	9	7	9	3	4		92	5459	
RSウイルス感染症	男		5	7	4	3			1	1												21	95	
	女	1	5	2	1	1																10	73	
咽頭結膜熱	男		1	1	1	6			1	1												11	88	
	女			2	2	2			2													8	55	
A群溶連菌咽頭炎	男		1	2	3	6	11	5	10	2	7	2	5									54	313	
	女		1	2	3	2	3	5	3	4	1	3			1							28	279	
感染性胃腸炎	男	1	9	7	9	17	16	9	8	7	6	6	10	2	8							115	1124	
	女	1	7	13	6	12	10	9	3	5	3	2	8	7	13							99	1034	
水痘	男				1							2	2									5	53	
	女							1		4	1		1									7	42	
手足口病	男				2																	2	33	
	女		2	1	1	2			1													7	37	
伝染性紅斑	男							1														1	18	
	女						2															2	16	
突発性発しん	男		1		1																	2	53	
	女		3	1	1																	5	44	
ヘルパンギーナ	男																						4	
流行性耳下腺炎	男						2																2	6
流行性角結膜炎	男								1													2	30	
流行性角結膜炎	女												1			1	1	1				4	30	
細菌性髄膜炎	男																						2	
細菌性髄膜炎	女																							1
マイコプラズマ肺炎	男																						6	
マイコプラズマ肺炎	女																						7	
クラミジア肺炎	男																							
クラミジア肺炎	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	女																						2	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H31 ▲ H30 □ H29 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 31 年 2 月

	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数													合計	累計				
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64			65-69	70-		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性器クラミジア感染症	10 (0.91)	2 (0.67)	4 (1.33)		4 (1.33)	男					2			3	1							6	15		
						女				2	1						1					4	18		
性器ヘルペス	4 (0.36)	1 (0.33)	1 (0.33)		2 (0.67)	男																4	10		
						女				1		1	1					1				4	10		
尖圭コンジローマ	4 (0.36)	1 (0.33)	1 (0.33)		2 (0.67)	男									1							1	1		
						女					1	2										3	5		
淋菌感染症	4 (0.36)		2 (0.67)	1 (0.50)	1 (0.33)	男							1	1	2							4	6		
						女																4	6		
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	58 (9.67)	19 (19.00)	17 (8.50)	11 (11.00)	9 (9.00)	...	2 (2.00)	男	3			1		1			1	1				3	5	4	22	41	75
						女		1										1					14	17	34
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5 (0.83)		5 (2.50)			男			1													2	3	6	
						女																1	2	2	
薬剤耐性緑膿菌感染症	2 (0.33)		2 (1.00)			男																1	1	1	
						女																1	1	1	

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H31 ▲ H30 □ H29

